

消費統計研究会（平成 29 年度）における審議事項について

1. 現状

- 総務省統計局では「速報性のある包括的な消費関連指標の在り方に関する研究会」の提言等を踏まえ、消費動向指数（C T I）の開発を進めているところである。C T I の平成 30 年 1 月分結果を公表するに当たり、マクロ及びミクロの消費動向を把握するための指標の内容、推計方法等について、検討を行う必要がある。
- 「全国消費実態調査」は総務省統計局が 5 年ごとに実施している周期調査である。次回の調査を平成 31 年に控え、近年多様化している世帯の消費行動や社会・経済状況の変化に対応するため、調査内容や調査方法等について検討を行う。

2. 平成 29 年度の検討課題

上記を踏まえ、平成 29 年度は以下の事項について審議を行う。

- 1) 消費動向指数（C T I）の推計手法
 - ・ ミクロ指標の推計方法
 - ・ マクロ指標の推計方法
 - ・ その他、指標の集計と公表に付随する事項
- 2) 全国消費実態調査の実施
 - ・ 分科会による全国消費実態調査に特化した審議
 - ・ 調査内容、調査方法、集計方法等
- 3) その他